

平成29年度 大阪府立牧野高等学校 第3回学校協議会 議事録

日 時 平成30年2月8日（木）15：30～17：00

場 所 大阪府立牧野高等学校 校長室

出席者 協議会委員 松宮 新吾（会長）、交久瀬 義浩、福原 哲晃、尾崎 順子
（敬称略） 学 校 長 日笠 賢

事 務 局 小早川真一、野口 敬司、勝村 久司、中務 正和、大塚 正宣

◎挨拶 松宮会長より

学校が示す経営計画について、各委員からの意見を学校に寄せて、今後の経営に活かせる場としたい。働き方改革、学校協議会の位置付けなど、新たな課題についても取り上げたい。

◎挨拶 日笠校長より

本日の協議会でのご意見を参考に、今後の学校運営に活かしていきたい。
今年度の進路についても、少しずつ結果が出ており、報告したい。

1. 学校教育自己診断について

（資料1～3に基づき、小早川教頭より報告）

○生徒の自己診断では、授業の予習、復習が不十分であることがわかり課題である。

○生徒の自己診断では、「牧野高校はゴミの分別指導が行われている」で肯定的な回答が昨年に比べて大幅に増加しており、生徒会活動でのキャンペーンなどが功を奏していると考えられる。

○保護者の自己診断では、「子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている」に否定的な回答が4割以上あり、生徒の自己診断とやや評価が異なるが課題である。

（資料1～3に基づき、日笠校長より補足）

○昨年に比べて、質問項目が増えており、昨年と比較することができない項目があるが、これらは、よりシンプルな形で質問をすべきという方針に基づいたものであり、今後は継続していきたい。

2. 授業アンケート（第2回）について

（資料4、5に基づき、小早川教頭より報告）

○前回に比べ、2点台の項が少しずつ減ったことは良かった。

○点数が低くなっている教員に対しては、改めて管理職が見学等を実施し、改善を求めた。

3. 平成29年度学校経営計画及び学校評価（案）について

（資料6に基づき、日笠校長より報告）

○生徒向け学校教育自己診断における授業満足度での肯定的回答がやや減少したのは、より、

質問内容をクリアにしたため。

○今年度は、推薦入試で既に、国公立大学の合格者が5名出ている。

○教員の労働時間が、昨年度よりも若干増えているので、働き方改革について対策を講じる予定である。

4. 質疑応答・意見交換（1）

○5教科7科目型でセンター試験を受験する生徒は増えたか？

→昨年度 50 数名が、今年度は 80 数名となり、約 1.5 倍に増えた。

○大学入試の新制度への対応は？

→英語では、GTEC4 技能を来年度 1 年生全員に受験させることが決まっている。

○自己評価の目標到達度を、○や△などで、ビジュアルにわかりやすくできないか。

→そのようにしていく。

○教員の自己診断において「到達度の低い生徒への指導ができていない」において、

A が、2 年連続で 0 % となっていることを課題として受け止めうべき。

○頭髪等の生徒指導に関する保護者や生徒の回答がどうなるか心配していたが、大丈夫だったので良かった。

○部活動に 90%以上が参加していることは素晴らしいことだ。

○人権教育に関する評価が高いが具体的にはどのような内容なのか？

→外国籍ルーツや L G B T の当事者、薬害の被害者などの生の声を聞く講演会等を各学年、年に 2 回実施している。

○いじめの対応に関する評価が高いが、どういう取り組みをされているのか？

→いじめに関するアンケートは、担任も見ることができないようにして回収し、集計や検討も第三者で中立的に行い、個々の生徒に丁寧に対応した。

○アンケートでは対応が必要な事例が何件くらいありましたか？

→中学時代など過去の事例について書いていた生徒も多かったが、それらも含めて約 20 件ほど。特に深刻なものはなかったが、個々の生徒にきちんと対応した。

○いじめ等に関しては、早めに対応することが何よりである。

5. 平成 30 年度学校経営計画及び学校評価（素案）について

（資料 7 に基づき、日笠校長より報告）

○ I C T を活用した授業の実施に必要な設備・機器を導入していく予定である。そのために、I C T を活用した授業を実施できる教員の割合の目標を 60%から 70%に引き上げた。

○働き方改革の観点からノークラブデーの実施を徹底する等して、教職員の長時間勤務を縮減する。

6. 質疑応答・意見交換（2）

- 教職員の交流に関する自己評価を見ると、もう少し、教職員の交流を増やすべきではないか。そのことによって、生徒の授業評価の改善にもつながると思う。
- きちんと目標を立て、着実に達成されていることを評価する。
- グローバルな人材育成のために、留学生とふれ合う機会を増やしてほしい。

◎挨拶 日笠校長より

次回より、「学校協議会」は、「学校運営協議会」となり、権限も責任も高まるが、引き続き、委員の皆様にはよろしくお願いいたします。